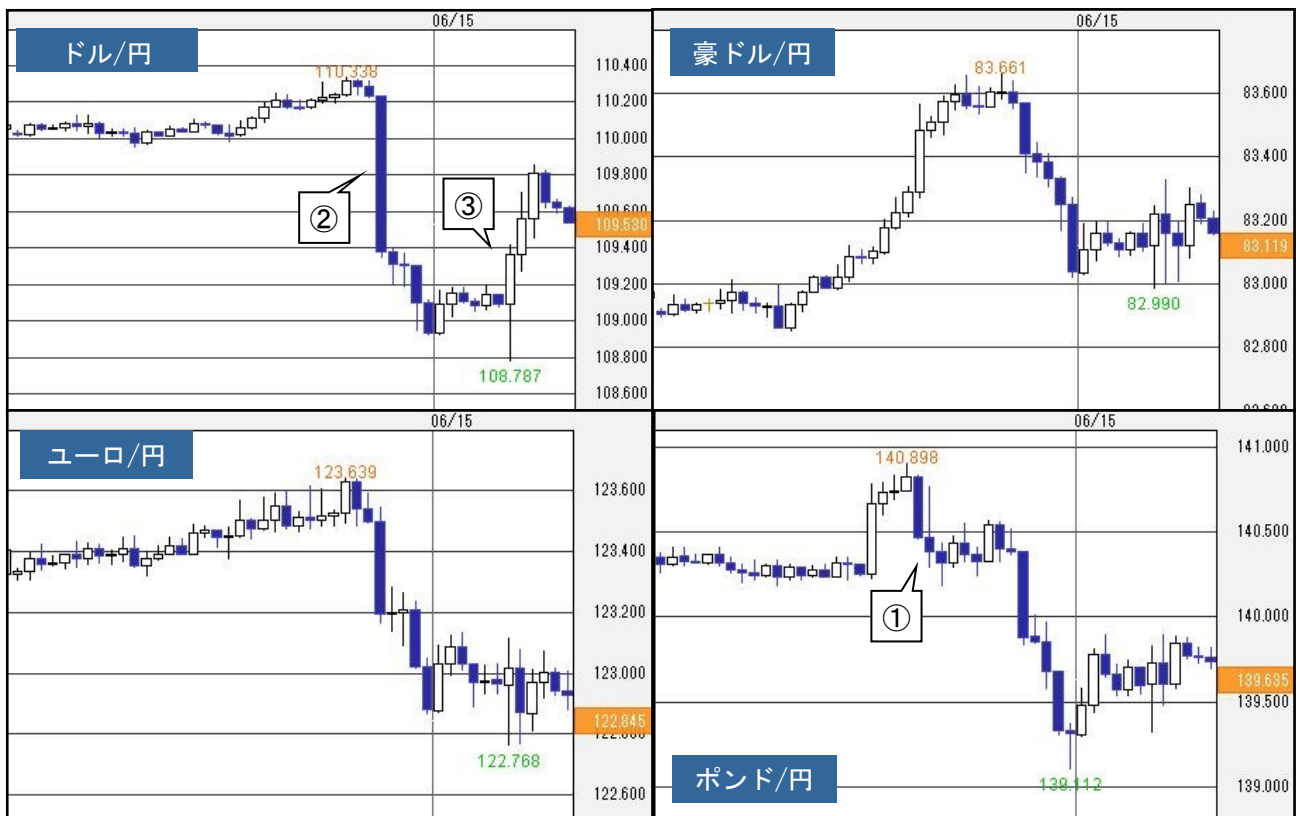


6月15日(木曜日)  
ドル/円・豪ドル/円  
ユーロ/円・ポンド/円

## ドル/円、売り意欲の強さを確認

### 14日(水)の為替相場



期間：14日(水)午前6時10分～15日(木)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 英5月雇用統計は、失業者数+0.73万人と前月(+2.20万人)から増加幅が縮小し、失業率2.3%と横ばいだった。一方、2-4月の週平均賃金は前年比+2.1%に留まり市場予想(+2.4%)を大きく下回った。
- ② 米5月消費者物価指数は前年比+1.9%と市場予想(+2.0%)を下回った。コア指数も前年比+1.7%と市場予想(+1.9%)下回り、2年ぶりの低い伸び率に留まった。また、米5月小売売上高は前月比-0.3%と予想(±0.0%)を下回り、落ち込みは1年4カ月ぶりの大きさとなった。なお、自動車を除いた売上高も前月比-0.3%と予想(+0.1%)に反して減少した。これらを受けてドル売りが活発化。その後も米長期金利が低下する中でドル売りが続き、ドル/円は一時109円台を割り込んで下落した。
- ③ 米連邦公開市場委員会(FOMC)は、予想通りに政策金利を1.00-1.25%に引き上げた。声明では、経済は緩やかに拡大する一方、労働市場は引き続き力強さを増しており、足元のインフレ軟化は一時的な模様との認識が示された。また、バランスシートの正常化プログラムを年内に開始する方針を正式に示した。同時に発表した経済見通しでは2017年の成長率予想が2.2%と、3月時点の2.1%から上方修正された一方、17年末時点のインフレ率予想は1.7%と、前回の1.9%から引き下げられた。金利見通しでは、中央値で年内あと1度の利上げが見込まれており、前回から変更はなかった。イエレン米連邦準備制度理事会(FRB)議長がその後の会見で「数回のインフレ指標に過剰反応しないことが重要」と述べた事などもあって、総じてタカ派的と受け止められ、ドルが買い戻された。

14日(水)の株・債券・商品市場

外為注文情報(ドル/円)

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
19883.52 (▼15.23)	5883.904 (△61.138)	3130.674 (▼23.069)	7474.40 (▼26.04)	12805.95 (△40.97)
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
21374.56 (△46.09)	0.0700% (△0.0060)	2.403% (△0.005%)	0.927% (▼0.106)	0.226% (▼0.040)
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
1.3310% (▼0.0323)	2.1256% (▼0.0853)	44.73 (▼1.73)	1275.90 (△7.30)	



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	108.600-109.800円	121.600-123.100	82.200-83.500	138.600-140.200

【ドル/円】

昨日のドル/円相場は、米5月の消費者物価指数や小売売上高などを受けて下落。その後、米連邦公開市場委員会(FOMC)で買戻しが入るも、本朝に「モラー特別検察官がトランプ米大統領を司法妨害の可能性で捜査」と報じられた事を嫌気して109.20円台まで再び下落した。ドル売り意欲の根強さがうかがえる。本日、米国で6月NY連銀製造業景況指数や新規失業保険申請件数(いずれも21:30)、5月鉱工業生産(22:15)など複数の経済指標の発表が予定されている。予想より弱い結果が相次ぐようならば、ドル売りが再燃しやすい。ドル/円はボリンジャーバンド2シグマ下限(執筆時109.020円)を下抜けると、昨日安値(108.787円)に向けた一段安もあるだろう。

執筆者: 川畑

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
6/15(木)	10:30	◎	(豪) 5月就業者数	+3.74万人	+1.00万人
	10:30	◎	(豪) 5月失業率	5.7%	5.7%
	17:30	○	(英) 5月小売売上高(自動車燃料含む:前月比)	+2.3%	-0.8%
	20:00	○	(英) BOE政策金利発表	0.25%	0.25%
	20:00	◎	(英) BOE議事録	—	—
	21:30	○	(米) 6月NY連銀製造業景況指数	-1.00	5.00
	21:30	○	(米) 新規失業保険申請件数	24.5万件	24.1万件
	21:30	○	(米) 6月フィラデルフィア連銀製造業指数	38.8	24.9
	22:15	◎	(米) 5月鉱工業生産(前月比)	+1.0%	+0.2%
	22:15	○	(米) 5月設備稼働率	76.7%	76.8%
	29:00	○	(英) カーニー-BOE総裁、講演	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承いたします。